

## 【資格の大原 静岡校】

### 2022年度 宅建士試験 合格者インタビュー



M a o M u r a m a t u

村 松 麻 央

2022年 宅建士合格コース・入門パック  
静岡校受講

2022年 宅建士試験 合格（受験回数1回）

大原受講前、一度、独学でチャレンジしたが、テキストを読んでも何となく理解が浅く、特に『法令上の制限』の分野では、テキストを読んでも「いったいなに言ってるんだろう・・・？」といった感じだったとのこと。そのため、学校に通うならば教室で受講するライブの授業じゃないと続かないと思い、大原の教室通学講座で勉強を開始。また、宅建士合格という同じ目標をめざす仲間がいたためモチベーションのキープができたとのこと。授業にはいつも会社帰りに制服で出席し、授業に集中する姿が印象的。村松のリアルな体験記！ 乞うご期待！！

#### ■受験の動機

—— 宅建士試験を受験しようと思った動機は何ですか？

村松 現在の仕事やキャリア形成に生かせると思い宅建士合格をめざしました。  
以前から宅建士試験に興味はあったのですが、自分に甘いタイプのため、

宅建士の資格を取得したい！

↓

でも、勉強時間が必要

↓

ムリかなー・・・

と、考えていました。しかし、今年、宅建士があれば良かったな！と強く思う出来事があり、宅建士受験を決めました。

## ■大原受講の動機

—— 大原を受講しようと思った動機は？

村松 以前、独学（YouTube や漫画で解説している参考書）で勉強したものの、失敗しました。どうしても今年、宅建士試験に合格したかったので、映像授業ではない生講義がある大原に通学することを決めました。



## ■勉強に関して

—— 受講を開始していかがでしたか？

村松 授業は毎回楽しく受講していました。自分だけで理解するより、先生が解説しながら説明してくださるので、わかりやすく時にクスッと笑える授業が楽しかったです。

はじめの頃はなかなか自主勉強が進まず、『トレーニング問題集』を開いても全然集中力が続かず・・・という状態でした。時々、いつの間にか本を開いたまま寝落ちしていました（笑）

それでも、次の授業までに復習をすることを毎日続ける！と決めてやりました。

合格した先輩から「1日2時間は勉強した」と聞いていたので、お昼休みに『トレーニング問題集』をやり、さらに帰宅して1時間は復習しました。覚えなければいけない数字は、ゴロ合わせや替え歌で歌いながら覚えたりしました。

授業は週2回のペースでどんどん進んでいくので、復習しないと不安にかられます。間違えた問題には印をつけて、理解できてい

ない箇所を明確に分かるようにし、テキストと問題集をセットで持ち歩くようにしました。解ける問題（＝理解できている事）が増えていくと嬉しかったです。

村松 それでも定期テストではなかなか良い点がとれず、直近で勉強したところは覚えているが、少し時間が経った分野はうる覚え・・・という状態でした。それでも負けずに、「今、頑張ればまだ間に合うはず！！」と勉強を続けました。間違った問題はテキストを読み返したり、ノートに覚えたことを書いて整理したりしました。

また、同じ教室の外国人の方にも刺激を受けました。私は母国語での試験なのに、彼女は外国語でさらに日本人でも難しい試験に挑戦しているなんてすごいな・・・と刺激を受けました。



### ■直前対策期

村松 模試や予想問題の時期になり、最初は問題を解くスピードが足りず、全ての問題を解くことが出来ませんでした。問題を解くスピードを上げるという目的もあり、教材として配布された各年度の本試験問題を解く練習&間違えた問題の復習をした結果、合格を狙えそうな得点をする事ができるようになりました。



村松 私にとっては、合格を狙える範囲まで来たことが嬉しく、ここまできたら絶対合格したいという気持ちになりました。試験2週間前からは仕事が終わると、過去の試験問題を本番同様に時間を計って必ずやり、答え合わせして、なぜ間違えたか見直しをするまでをセットにして過ごしました。

過去問をやっていると、基礎知識が本当に大切だと思いました。権利関係が不得意でしたが、「そちらにひっぱられるな！」と石田先生の忠告を聞いていたので、ハマらずに済みました。そのため本試験直前まで、業法と法令上の制限を丁寧にやり込むことができました。

出題範囲の限られている税金等の分野も一通り試験前に勉強できたのも、今回の合格ができた要因かなと思います。

### ■本試験当日

村松 最終授業の時に先生から教えていただいた当日の過ごし方を試験当日は実践し、いただいたキットカットとラムネは当日のお守りとして持ち（ちゃんと直前に食べました。）、会場に向かいました。

やはり、本番は緊張もあり、いつものような時間配分で問題が解けず、見直しの時間が十分とれませんでした。あきらめず問題を解くように頑張りました。マークミスだけはしたくなかったので、そこはしっかり確認をしました。

終わった後は、力を使い果たした感じです。

解答速報を見たいような見たくないようなという感じでしたが、解答速報で自己採点をして、思ったより点数が取れず（凡ミスもあり）落ち込みましたが、ギリギリ合格できたかも・・・という点数でした。



### ■そして合格発表！

村松 合格発表までは大変緊張しました。

まず、合格点がTwitterで当日の午前0時に発表された時はドキドキしました。

そして、11月22日9:30に無事受験番号を見つけたときは、とっっっても嬉しかったです！！

こんなに何かに打ち込んだ事が無かったので、宅建士に挑戦してとても充実した1年になりました。合格するよう熱心に授業して下さった石田先生に感謝です。

これから宅建士合格をめざす方には『基礎をしっかりと固めることが大事！』とお伝えしたいです。大原宅建士講座OGとして応援しています！！



**合格おめでとうございます！**

**今後、益々の村松様のご活躍を祈念しております！**

(撮影日) 2022年11月28日(月)

(場所) 資格の大原 静岡校

写真右 静岡校宅建士講座 担当講師 石田俊一